

入学者選抜要項

〈工学部〉

情報応用工学科 機械電気工学科

2019年度

平成31年度



公立諏訪東京理科大学
Suwa University of Science

アドミッションポリシー(入学者受入方針)

■公立諏訪東京理科大学 アドミッションポリシー

1. 自らの目指す工学分野における専門知識と応用力を身につけようとする意欲のある人
2. 専門分野のみならず経営学をはじめとする幅広い素養を身につけたいという意欲のある人
3. 修得した知識・素養・倫理観をもとに、将来、地域においてもまたグローバルにも活躍しようとする意欲のある人

■工学部 アドミッションポリシー

今後の地域産業をリードしていく人工知能などの情報応用技術や地域産業の要である「ものづくり」を支える機械電気技術について深い関心があり、これらの技術に関して基礎から応用まで修得し、また、自律した社会人として地域や国内外で活躍できる学生を育成するため、次のような資質を持った人を求める。

1. 高等学校等における各種の学習内容を幅広く理解している
2. 工学の基礎学問である数学、理科に関する基礎学力を有している
3. 自分の考えを的確に伝えるための表現力とコミュニケーション力を身につけている
4. 広い観点から主体的に問題に取り組み、論理的に考察できる思考力を身につけている

■情報応用工学科 アドミッションポリシー

今後の地域産業をリードしていく「人工知能」「医用・健康・センシング」「ビッグデータ」「インターネット」「画像・音響・情報」「通信・ネットワーク」「ソフトウェアデザイン」及び「メディア表現技術」の8つの専門分野から構成される情報応用技術について深い関心があり、情報応用技術を駆使して「ことづくり」や情報システムの構築による最適なソリューションを世の中に提供できる基礎から応用まで修得し、また、自律した社会人として地域及び国内外で活躍できる学生を育成するため、次のような資質を持った人を求める。

1. 高等学校等における各種の学習内容を幅広く理解している
2. 工学の基礎学問である数学、物理に関する基礎学力を有している
3. 自分の考えを的確に伝えるための表現力とコミュニケーション力を身につけている
4. 広い観点から主体的に問題に取り組み、論理的に考察できる思考力を身につけている

■機械電気工学科 アドミッションポリシー

地域産業の要である「ものづくり」を支える「ロボット・制御」「環境エネルギーマネジメント」「航空・宇宙」「先進自動車」「ものづくり・革新的材料」「統合安全・安心」「センシングデバイス」及び「リニア・磁気浮上」の8つの専門分野から構成される機械電気技術について深い関心があり、これらの機械電気技術に関して基礎から応用まで修得し、また、自律した社会人として地域及び国内外で活躍できる学生を育成するため、次のような資質を持った人を求める。

1. 高等学校等における各種の学習内容を幅広く理解している
2. 工学の基礎学問である数学、物理に関する基礎学力を有している
3. 自分の考えを的確に伝えるための表現力とコミュニケーション力を身につけている
4. 広い観点から主体的に問題に取り組み、論理的に考察できる思考力を身につけている

入学者選抜における重点評価項目

各入学試験において、アドミッションポリシーに基づき以下の能力について評価します。

入 試 種 別		選 抜 方 法		知識・技能 (基礎学力)	思考力 ・ 判断力 ・ 表現力等	主体性を持ち、 多様な人々と 協働しつつ 学習する態度	専門分野への 興味・関心・ 意欲	コミュニ ケーション 能力
一般入試	前期日程	筆記試験	センター試験	○	○	(※1)	(※1)	
			個別学力検査	○	○	(※1)	(※1)	
	中期日程	筆記試験	センター試験	○	○	(※1)	(※1)	
			個別学力検査	○	○	(※1)	(※1)	
推薦入試	書類審査	調査書	○		○	○		
		推薦書		○	○			
		志望理由書		○		○		
	面接試験			○		○	○	
	筆記試験	基礎学力試験	○	○				
私費外国人留学生入試 帰国子女入試 社会人特別選抜	書類審査	志望理由書		○		○		
		英語に関する資格・ 検定試験のスコア	○					
		日本留学試験結果(※2)	○					
	面接試験			○		○	○	
	筆記試験		○	○				

(※1) 一般入試においては調査書を参考とする。

(※2) 私費外国人留学生入試のみ提出。

目 次

アドミッションポリシー（入学者受入方針）

入学者選抜における重点評価項目

1. 募集人員	1
2. 入試日程	1
3. 試験会場	2
4. 入学検定料	2
5. 初年度納付金	2
I. 一般入試	3
1. 選抜試験実施方式・併願	3
2. 入試日程	3
3. 入学定員	3
4. 出願資格	3
5. 入学者選抜方法（教科・科目、配点等）	4
6. 大学入試センター試験の利用教科・科目に 関する注意事項	5
7. 過去問題の使用について	5
8. 注意事項	5
II. 推薦入試	6
1. 入試日程	6
2. 入学定員	6
3. 出願資格	6
4. 推薦要件	7
5. 選考方法・配点・評価基準	7
6. その他	8
III. 私費外国人留学生入試	9
1. 入試日程	9
2. 出願資格	9
3. 入学者選抜方法	10
IV. 帰国子女入試	11
1. 入試日程	11
2. 出願資格	11
3. 入学者選抜方法	12
V. 社会人特別選抜	13
1. 入試日程	13
2. 出願資格	13
3. 入学者選抜方法	13
VI. 障害等のある入学志願者との事前面談	14
1. 相談の時期	14
2. 相談の方法	14
VII. 学生募集要項・大学資料の入手方法	15
1. 学生募集要項配布開始予定日	15
2. 大学資料請求方法	15

1. 募集人員

試験区分		工学部			
		情報応用工学科	機械電気工学科	合計	
一般入試	前期日程	A方式	66	66	132
		B方式	14	14	28
	中期日程		24	24	48
推薦入試	地域枠①		6	6	12
	地域枠②		20	20	40
	全国枠		15	15	30
	専門高校・総合学科枠		5	5	10
私費外国人留学生入試		若干名	若干名	若干名	
帰国子女入試		若干名	若干名	若干名	
社会人特別選抜		若干名	若干名	若干名	
合計		150	150	300	

2. 入試日程

試験区分		出願期間〈必着〉	個別学力検査等期日	合格発表	入学手続期間	
一般入試	前期日程	A方式	1月28日(月) ∩ 2月6日(水)	2月26日(火)	3月6日(水)	3月7日(木) ∩ 3月15日(金)
		B方式				
	中期日程		3月8日(金)	3月20日(水)	3月22日(金) ∩ 3月27日(水)	
推薦入試	地域枠①		11月1日(木) ∩ 11月7日(水)	11月23日(金)	11月30日(金)	12月3日(月) ∩ 12月14日(金)
	地域枠②					
	全国枠					
	専門高校・総合学科枠					
私費外国人留学生入試		1月7日(月) ∩ 1月11日(金)	1月24日(木)	1月31日(木)	2月1日(金) ∩ 2月14日(木)	
帰国子女入試		1月8日(火) ∩				
社会人特別選抜		1月11日(金)				

※追加合格発表：3月28日(木)～3月31日(日)

※入学式：4月6日(土)

3. 試験会場

試験区分		試験会場			
		諏訪	東京	名古屋	
一般入試	前期日程	A方式	○	○	○
		B方式			
	中期日程		○	○	
推薦入試	地域枠①	○			
	地域枠②	○			
	全国枠	○			
	専門高校・総合学科枠	○			
私費外国人留学生入試		○			
帰国子女入試		○			
社会人特別選抜		○			

4. 入学検定料

試験区分	入学検定料
一般入試	17,000円
推薦入試	
私費外国人留学生入試	
帰国子女入試	
社会人特別選抜	

5. 初年度納付金

入学金	授業料	合計
282,000円	535,800円	817,800円

※上記の他、学生傷害共済補償費(参考：2018年度は2,380円)等が別途必要です。

※入学者の出身地域に関わらず、入学金は同額とします。

I. 一般入試

1. 選抜試験実施方式・併願

本学は、分離分割方式の「前期日程」及び「公立大学中期日程」で入学者選抜を実施します。国公立大学への志願者は、「前期日程」、「公立大学中期日程」、「後期日程」のいずれにおいても、それぞれ一つの大学・学部に出願することができます。

したがって、本学・他国公立大学問わず、「前期日程」と「公立大学中期日程」の併願は可能ですが、「前期日程」への複数出願、「公立大学中期日程」への複数出願による併願はできません。

2. 入試日程

試験区分		出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
前期日程	A 方式	1月28日(月))	2月26日(火)	3月6日(水)	3月7日(木)
	B 方式	2月6日(水) 必着) 3月15日(金)
中期日程		※締切日を過ぎて到着した場合、 2月5日(火)までの消印がある ものは受付	3月8日(金)	3月20日(水)	3月22日(金)) 3月27日(水)

3. 入学定員

試験区分		情報応用工学科	機械電気工学科	合計
前期日程	A 方式	66	66	132
	B 方式	14	14	28
中期日程		24	24	48

4. 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ、志望学科が指定する平成31(2019)年度大学入試センター試験の教科・科目を受験した者としてします。

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は平成31(2019)年3月に卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は平成31(2019)年3月に修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条第1号から第5号までの規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は平成31(2019)年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- ④ 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められた者又は平成31(2019)年3月31日までにこれに該当する見込みの者で平成31(2019)年3月31日までに18歳に達する者

※ 上記④の個別の入学資格審査については、以下のとおりです。申請方法、審査方法等の詳細については本学Webサイト(<https://www.sus.ac.jp/syutugansyasikaku/>)を参照してください。

○ 申請対象者

本学平成31年度入学試験においては、学校教育法施行規則第150条第7号の規定により出願しようとする者で、次に該当する者としてします。

外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国に設置された一以上の教育施設において、高等学校に対応する3年に相当する学習歴を有する者又は有する見込みのある者

○ 申請受理期間

- ・平成30年8月22日(水)～平成30年9月3日(月) [郵送必着]
- ・平成30年11月26日(月)～平成31年1月7日(月) [郵送必着]

5. 入学者選抜方法(教科・科目、配点等)

平成31年度大学入試センター試験の得点、本学が行う個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合し選抜します。

前期日程においては、B方式出願者はB方式の判定によってのみ選抜されますが、A方式出願者はA、B方式いずれの判定時とも選抜対象とします。

(1) 前期日程 A方式(大学入試センター試験5教科7科目型)

大学入試センター試験利用教科・科目名			個別学力検査等				得点計
教科	科目名等	配点	教科	科目名	試験時間	配点	
国語	『国語』(古文・漢文含む)を100点満点に換算した得点と、「近代以降の文章」の得点のうち、高得点のいずれかを採用	100点	数学	数学Ⅰ、 数学A、 数学Ⅱ、 数学B、 数学Ⅲ	120分	300点	1,250点
数学	『数学Ⅰ・数学A』『数学Ⅱ・数学B』2科目必須	200点					
理科	「物理」必須 「化学」「生物」から1科目選択	200点					
外国語	『英語(リスニング含む)』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目選択	200点	理科	物理、 物理基礎	90分	200点	
地理歴史・ 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済』『倫理、政治・経済』から1科目選択	50点					
750点			500点				

(2) 前期日程 B方式(大学入試センター試験3教科4科目型)

大学入試センター試験利用教科・科目名			個別学力検査等				得点計
教科	科目名等	配点	教科	科目名	試験時間	配点	
数学	『数学Ⅰ・数学A』『数学Ⅱ・数学B』2科目必須	300点	数学	数学Ⅰ、数学A、 数学Ⅱ、数学B、 数学Ⅲ	120分	300点	1,100点
理科	「物理」必須	150点					
外国語	『英語(リスニング含む)』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目選択	150点	理科	物理、 物理基礎	90分	200点	
600点			500点				

(3) 中期日程(大学入試センター試験3教科4科目型)

大学入試センター試験利用教科・科目名			個別学力検査等				得点計
教科	科目名等	配点	教科	科目名	試験時間	配点	
数学	『数学Ⅰ・数学A』『数学Ⅱ・数学B』2科目必須	100点	数学	数学Ⅰ、数学A、 数学Ⅱ、数学B、 数学Ⅲ	120分	600点	1,000点
理科	「物理」必須	100点					
外国語	『英語(リスニング含む)』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目選択	200点					
400点			600点				

6. 大学入試センター試験の利用教科・科目に関する注意事項

- (1) 平成30年度以前の大学入試センター試験の成績は選考には採用しません。
- (2) 外国語で『英語』を選択する場合は、必ずリスニングを受験すること。ただし、聴覚に障害があり、大学入試センターにリスニングの免除申請を行い許可された受験者は、リスニングを免除した筆記試験の200点を英語の成績として合否判定に使用します。この場合は、出願前に許可された旨を本学に連絡し、出願時に大学入試センターの許可証を提出してください。

7. 過去問題の使用について

- (1) 本学のアドミッションポリシーに合致した人材を選抜するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- (2) 入試過去問題を使用して出題する際は、そのままの使用、もしくは一部を改変する場合もあります。
- (3) 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧は、「入試過去問題活用宣言」ホームページ(<http://www.nyushikakomon.jp/>)にて公開されています。

8. 注意事項

(1) 受験票

「平成31年度大学入試センター試験受験票」は、大学入試センターから直接送付されます。本学の個別学力検査当日に、本学の発行した受験票と一緒に持参する必要がありますので、紛失しないよう注意してください。

(2) 成績請求票

大学入試センターから送付される成績請求票は、本学の一般入試に出願する際に他の書類と一緒に提出する必要がありますので、紛失しないよう大切に保管してください。本学への出願時には、「国公立前期日程用」もしくは「公立大学中期日程用」を使用してください。

(3) 写真

本学への出願の際には、平成31年度大学入試センター試験の受験票に使用したのと同じ写真(縦4cm×横3cm)を用意することが望まれますが、紛失等やむを得ない場合は、出願前3カ月以内に撮影したものを使用してください。なお、写真用紙以外の紙に印刷された写真は使用できませんので、ご注意ください。

II. 推薦入試

入学定員の一部について、大学入試センター試験及び個別学力検査を課さない推薦入試を実施します。なお、推薦入試の合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を前期日程の募集人員に加えます。

(注意) 国公立大学の推薦入試への出願は、一つの大学・学部に限ります。

1. 入試日程

試験区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
地域枠①	11月1日(木) ～ 11月7日(水)必着	11月23日(金)	11月30日(金)	12月3日(月) ～ 12月14日(金)
地域枠②				
全国枠				
専門高校・総合学科枠				

2. 入学定員

試験区分	情報応用工学科	機械電気工学科	合計
地域枠①	6	6	12
地域枠②	20	20	40
全国枠	15	15	30
専門高校・総合学科枠	5	5	10

3. 出願資格

次の出願資格に該当し、学校長が責任を持って推薦できる者で、合格した場合に入学することを確約できる者とします。

- (1) 推薦要件を満たす者
- (2) 各推薦枠による出願資格を満たす者

試験区分	出願資格
地域枠①	次のA、Bのいずれかに該当する者 A 諏訪地域6市町村(※)に設置されている高等学校を平成31(2019)年3月に卒業見込みの者 B 本人又は保護者が平成30(2018)年4月以前から継続して諏訪地域6市町村に住所を有し、入学後も引き続き住所を有する見込みの者で、諏訪地域6市町村以外に設置された高等学校又は中等教育学校を平成31(2019)年3月に卒業見込みの者(※) 諏訪地域6市町村とは岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村を指します。
地域枠②	長野県の高等学校又は中等教育学校を平成31(2019)年3月に卒業見込みの者
全国枠	高等学校又は中等教育学校を平成31(2019)年3月に卒業見込みの者

専門高校・ 総合学科枠	長野県又は山梨県の高等学校において次のA、Bのいずれか1つに該当する者 A 「工業に関する学科」、「情報に関する学科」、「商業に関する学科（情報処理関係に限る）」に分類される学科を、平成31(2019)年3月に卒業見込みの者 B 高等学校の総合学科で「工業」「情報」「商業（情報処理関係に限る）」に関する科目を20単位以上修得し、平成31(2019)年3月に卒業見込みの者
----------------	--

(注意) 高等学校の所在地は高等学校の本部がある場所を所在地として扱います。

4. 推薦要件

- ① 志望学科のアドミッションポリシーにあてはまり、大学の学びに対する基礎学力を備え、積極的意欲を持つ者
- ② 高等学校の学習成績が優れている者(評定平均値等の成績は問いません)

5. 選抜方法・配点・評価基準

(1) 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、書類(調査書、推薦書、志望理由書)審査、面接及び基礎学力試験(筆記試験)の結果を総合して選抜します。

基礎学力試験 教科・科目	試験時間・配点
数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B	60分・100点

(2) 評価基準

評価項目	内容	評価方法	配点
書類審査	調査書	高等学校等での学習の記録及び生活状況(特別活動・指導上参考となる諸事項等)を総合的に評価します。	50点
	推薦書	推薦理由及び内容(評価内容)を総合的に評価します。	
	志望理由書	志望理由書の内容に加え、文章力及び表現力を総合的に評価します。	
面接試験	面接内容	複数の面接員による個人面接を行います。志望理由、志望学科に関する考え方、勉学意欲及びコミュニケーション能力等を総合的に評価します。	50点
筆記試験	基礎学力試験	工学を学ぶ上で必須となる数学についての基礎学力・適性等を評価します。	100点
計			200点

6. その他

- (1) 数学(I、II、III、A、B)を4科目(理数科においてはそれに相当する科目)以上履修していることが望ましい(推薦要件とはしません)。
- (2) 同一高校から推薦できる人数に制限は設けません。
- (3) 複数の推薦枠の出願資格を満たす場合は、いずれの枠で出願しても良いものとします。

Ⅲ. 私費外国人留学生入試

1. 入試日程

出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
1月7日(月) ～ 1月11日(金)窓口持参	1月24日(木)	1月31日(木)	2月1日(金) ～ 2月14日(木)

2. 出願資格

次の①～⑤すべてに該当する者で、AからFいずれかの資格要件を満たす者とします。

- ① 日本国籍を有しない者
- ② 「出入国管理及び難民認定法」に定められる「留学」の在留資格を有する者、又は「短期滞在」なる査証を有する者
- ③ 独立行政法人日本学生支援機構が行う平成30年(2018年)度の「日本留学試験」(第1回又は第2回)において、下記受験科目を受験し(850点満点)、その合計点が510点以上(60%以上)の者

【日本留学試験受験科目】

日本語	数学	理科	合計(満点)	備考
読解、聴解・聴読解、 記述を含む	コース2	2科目必須 (自由選択)	850点	出題言語は 日本語とする

- ④ 英語に関する下記検定試験のいずれかを平成29(2017)年～平成30(2018)年に受験し、成績認定書等を提出できる者
 《英語に関する資格・検定試験》
 TOEIC、TOEFL(iBT/Junior Comprehensive)、英検、TEAP、GTEC、IELTS、Cambridge English
- ⑤ 日本国内に在住する日本国籍を有する身元保証人を得られる者

- A. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成31(2019)年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者で平成31(2019)年3月31日までに18歳に達する者
- B. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で平成31(2019)年3月31日までに18歳に達する者
- C. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で平成31(2019)年3月31日までに18歳に達する者
- D. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で平成31(2019)年3月31日までに18歳に達する者
- E. グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているGCEAレベル資格を有する者で、平成31(2019)年3月31日までに18歳に達する者
- F. 外国において、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者又は平成31(2019)年3月31日までに修了見込みの者で、平成31(2019)年3月31日までに18歳に達する者

※出願資格についての注意事項

次のいずれかに該当する者は留学生としての資格がありません。

(一般の入学試験での受験となります。)

- ①日本の高等学校を卒業した者又は卒業見込みの者
- ②「定住者」、「家族滞在」等の在留資格で日本に定住している者

3. 入学者選抜方法

(1) 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、書類(志望理由書)審査、日本留学試験結果、TOEIC・TOEFL等下記の英語に関する資格・検定試験のいずれかのスコア(※)、筆記試験及び面接により総合的に入学者を選考します。

(※)出願時に平成29(2017)年～平成30(2018)年に受験した成績認定書等の提出が必要となります。

《英語に関する資格・検定試験》

TOEIC、TOEFL (iBT/Junior Comprehensive)、英検、TEAP、GTEC、IELTS、Cambridge English

《筆記試験科目》

試験科目	試験時間・配点
数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B	60分・100点

(2) 評価基準

評価項目	内容	評価方法
書類審査	志望理由書	志望理由書の内容に加え、文章力及び表現力を総合的に評価します。
	日本留学試験結果	試験の得点から基礎学力を総合的に評価します。
	英語に関する資格・検定試験のスコア	英語に関する資格・検定試験のスコアにより基礎学力(英語)を評価します。
筆記試験	数学	工学を学ぶ上で必須となる数学についての基礎学力・適性等を確認し、評価します。
面接試験	面接内容	複数の面接員による個人面接を行います。志望理由、志望学科に関する考え方、勉学意欲及びコミュニケーション能力等を総合的に評価します。

IV. 帰国子女入試

1. 入試日程

出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
1月8日(火) ┆ 1月11日(金)必着	1月24日(木)	1月31日(木)	2月1日(金) ┆ 2月14日(木)

2. 出願資格

日本国籍を有し、保護者の海外勤務等の事情により、外国の学校教育を受けた次の①から④のいずれかに該当する者で、平成31(2019)年3月31日までに18歳に達する者としてします。

- ① 外国における外国の正規教育課程に基づく高等学校に原則として2年以上在学し、当該国の学校教育12年以上の課程を卒業(修了)したのち出願時までの期間が1年以内である者
- ② 外国における外国の正規教育課程に基づく高等学校に原則として2年以上在学し、当該国の学校教育12年以上の課程の最終学年に在学中で、平成31(2019)年3月31日までに卒業(修了)見込みの者
- ③ 国際大学入学資格を有する者、又は当該国における大学入学資格を有する者で、原則として上記①又は②に準ずる者
 - ・スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で平成31(2019)年3月31日までに18歳に達する者
 - ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で平成31(2019)年3月31日までに18歳に達する者
 - ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で平成31(2019)年3月31日までに18歳に達する者
 - ・グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているGCEA レベル資格を有する者で、平成31(2019)年3月31日までに18歳に達する者
 - ・外国において、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者又は平成31(2019)年3月31日までに修了見込みの者で、平成31(2019)年3月31日までに18歳に達する者等
- ④ 外国の高等学校卒業業者ではないが、中・高等学校を通じ数カ年継続して外国で当該国の正規教育課程に基づく教育を受け、平成31(2019)年3月31日までに日本の高等学校を卒業(修了)見込みの者で、帰国後平成31(2019)年3月31日までの在籍期間が原則として1年以内の者

(注1) この選抜試験に関する出願は1回に限るものとします。

(注2) 文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設における在籍期間は、外国の学校教育を受けた期間に算入しません。

3. 入学者選抜方法

(1) 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、書類(志望理由書)審査、TOEIC・TOEFL 等下記の英語に関する資格・検定試験のいずれかのスコア(※)、筆記試験及び面接により総合的に入学者を選考します。

(※) 出願時に平成29(2017)年～平成30(2018)年に受験した成績認定書等の提出が必要となります。

《英語に関する資格・検定試験》

TOEIC、TOEFL (iBT/Junior Comprehensive)、英検、TEAP、GTEC、IELTS、Cambridge English

《筆記試験科目》

試験科目	試験時間・配点
数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B	60分・100点

(2) 評価基準

評価項目	内容	評価方法
書類審査	志望理由書	志望理由書の内容に加え、文章力及び表現力を総合的に評価します。
	英語に関する資格・検定試験のスコア	英語に関する資格・検定試験の結果により基礎学力(英語)を評価します。
筆記試験	数学	工学を学ぶ上で必須となる数学についての基礎学力・適性等を確認し、評価します。
面接試験	面接内容	複数の面接員による個人面接を行います。志望理由、志望学科に関する考え方、勉強意欲及びコミュニケーション能力等を総合的に評価します。

V. 社会人特別選抜

1. 入試日程

出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
1月8日(火) 〃 1月11日(金)必着	1月24日(木)	1月31日(木)	2月1日(金) 〃 2月14日(木)

2. 出願資格

平成31(2019)年4月1日現在において21歳以上に達し、社会人経験3年以上を有する者で、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

3. 入学者選抜方法

(1) 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、書類(志望理由書)審査、TOEIC・TOEFL等下記の英語に関する資格・検定試験のいずれかのスコア(※)、筆記試験及び面接により総合的に入学者を選考します。

(※) 出願時に平成29(2017)年～平成30(2018)年に受験したTOEIC又はTOEFL等の成績認定書の提出が必要となります。

《英語に関する資格・検定試験》

TOEIC、TOEFL (iBT/Junior Comprehensive)、英検、TEAP、GTEC、IELTS、Cambridge English

《筆記試験科目》

試験科目	試験時間・配点
数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B	60分・100点

(2) 評価基準

評価項目	内容	評価方法
書類審査	志望理由書	志望理由書の内容に加え、文章力及び表現力を総合的に評価します。
	英語に関する資格・検定試験のスコア	英語に関する資格・検定試験のスコアにより基礎学力(英語)を評価します。
筆記試験	数学	工学を学ぶ上で必須となる数学についての基礎学力・適性等を確認し、評価します。
面接試験	面接内容	複数の面接員による個人面接を行います。志望理由、志望学科に関する考え方、勉学意欲及びコミュニケーション能力等を総合的に評価します。

VI. 障害等のある入学志願者との事前面談

本学に入学を志願するもので、障害等(学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度)がある者は、受験上及び就学上特別な配慮を要することがありますので、出願前にあらかじめ本学に申し出てください。

1. 相談の時期

入試種別	相談期限
推薦入試	平成30年10月5日(金)まで
一般入試(前期・中期)	平成31年1月7日(月)まで
私費外国人留学生入試	平成30年12月3日(月)まで
帰国子女入試	平成30年12月3日(月)まで
社会人特別選抜	平成30年12月3日(月)まで

2. 相談の方法

相談にあたっては、次の内容を記載した事前相談書(様式自由)を提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身高等学校関係者等との面談を行います。

- ①氏名、生年月日、連絡先
- ②出願を希望する入試種別及び学科
- ③障害の種類・程度(医師の診断を添付)
- ④受験上及び就学上希望する具体的措置
- ⑤高等学校等における生活状況等(主として授業関係)
- ⑥その他参考となる事項

Ⅶ. 学生募集要項・大学資料の入手方法

1. 学生募集要項配布開始予定日

入試種別		個別学力検査等期日	募集要項の配布	
一般入試	前期日程	A方式	11月上旬(予定)より 本学Webサイト上に公開。 出願はWeb出願となります。	
		B方式		
	中期日程			2月26日(火)
推薦入試	地域枠①		11月23日(金)	9月下旬(予定)より配布
	地域枠②			
	全国枠			
	専門高校・総合学科枠			
私費外国人留学生入試		1月24日(木)	9月下旬(予定)より 本学Webサイト上に公開	
帰国子女入試				
社会人特別選抜				

2. 大学資料請求方法

(1) 「テレメール」による請求

本学Webサイトの資料請求ページのリンクからテレメールにアクセスするか、下記のQRコードを読み込んでアクセスしてください。

資料請求ページURL：https://www.sus.ac.jp/request_info/

QRコード：



(2) 「モバっちょ」による請求

本学Webサイトの資料請求ページのリンク又は下記URLからモバっちょにアクセスするか、下記のQRコードを読み込んでアクセスしてください。

モバっちょURL：<http://djc-mb.jp/suwa.tus3/>

QRコード：



